

担当課

農業政策課

1

平成29年度8月現在におけるHACCP普及推進や食品の安全・安心に関わる取組み状況（例：GAPに対する取組み状況，12次産業化関係など）

## 政策の体系

事業名等	農業生産工程管理（GAP）手法普及推進事業
目的	生産工程の管理手法を産地・農業者が取り入れ、自らの営農・生産条件や実力に応じて取り組むことによって、安全な農産物の安全な農産物の安定的な供給、環境保全型農業の推進を図ることを目的とする。
基本方針	GAP手法の取得推進
施策	GAP推進研修会の開催、認証GAP取得に係る経費助成

## (概要)

## 新潟市農業生産工程管理（GAP）手法普及推進事業【市単独補助事業】

- ・GAP手法研修会の開催経費
- ・GAPの作成経費
- ・JGAP指導員の資格取得経費
- ・JGAP及びグローバルGAP認証の取得経費

※補助率2分の1以内（上限事業費500万円未満）

## 過去の実績

(単位 千円、件)

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
補助金額	352	174	0	35	38	560
補助件数	4	4	0	1	1	9

## GAP 「よい (Good)」「農業の (Agricultural)」「実践 (Practice)」

「食品安全」「農産物品質」「農作業事故」「環境保全」「消費者信頼」などの視点により、農業生産活動に潜むリスク（危険度）を把握して対応策を講じるとともに、習慣になっていた「不適切な農業の行為」があればそれらを改善することで、未来に向けて安定した経営管理を続けるために取り組むもの。

2	平成29年度9月以降におけるHACCP普及推進や食品の安全・安心に関わる取組み計画（例：GAPに対する取組み状況，12次産業化関係など）
<p>東京オリンピック・パラリンピック競技大会を一つの契機として、市内農業者や農業協同組合産地部会等が行うGAPの取組を、市単独補助事業や研修会の開催等により支援していく</p>	

3	その他（本協議会で検討したい事項）